

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察本部費

事業名 警察広報費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 総務室 広報県民課 電話番号：058-271-2424 (内 2161)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,526 千円 (前年度予算額：9,293 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	9,293	0	0	0	0	0	63	0	9,230
要求額	7,526	0	0	0	0	0	72	0	7,454
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県民と警察とのふれあいを深めるとともに、明るく開かれた警察の姿をアピールし、警察活動への理解と協力を得るため、広報紙の作成、警察音楽隊による演奏活動、こどもけいさつ体験シリーズ、庁舎見学等を実施する。

(2) 事業内容

- ・ 一般広報活動
各種広報媒体を活用しての警察広報活動
- ・ こどもけいさつ体験シリーズ
こどもけいさつ絵画コンクール、夏休みこどもけいさつフェスティバル、こどもけいさつギャラリーの開催
- ・ 警察音楽隊の活動
各種イベントでの演奏活動を通じて、県民と警察を結ぶ「音の架け橋」として活動

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県警察の活動に対する理解と協力を確保するため、広く県民に情報を提供する事業であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	4,785	広報用グッズ、絵画コンクール参加賞、楽器・事務用消耗品等の購入、チラシ・パンフレット等広報用印刷物の作成
役務費	67	ちびっこ警察官制服のクリーニング料
委託料	650	警察音楽隊定期演奏会会場照明演出業務の委託、大型免許取得業務委託
その他	2,024	新聞記事組織内使用料、音楽隊定期演奏会会場使用経費、アリーナ照明及び空調使用料
合計	7,526	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ-2-(2)-③ 犯罪・交通事故防止の推進

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
安全で安心な社会の実現のために、警察活動の実態や諸施策を県民に正しく知らせ、かつ、安全確保に資する情報を提供することによって、警察への理解と協力を確保する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H)	()	()	()	(H)	%
	(H)	()	()	()	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

警察への理解と協力を数値等の指標で示すことは困難である。

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
 - （1）こどもけいさつ体験シリーズの実施
 - ・こどもけいさつ絵画コンクール 154校 3,883点の応募
 - ・夏休みこどもけいさつフェスティバル
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - （2）警察音楽隊の活動
 - ・第25回岐阜県警察音楽隊定期演奏会
令和3年2月6日（土）大垣市民会館

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
広報紙、マスコットグッズ等を作成し県民に広報した結果、警察への理解と協力を確保し、犯罪や交通事故の抑止に寄与している。こどもけいさつ体験シリーズや警察音楽隊の演奏活動を実施し、県民と警察のふれあいを深めるとともに、明るく開かれた警察の姿をアピールして警察活動への理解を得ている。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	安全で安心な社会の実現のため、広報等による警察活動に対する県民の理解と協力の確保は欠くことのできないものであることから、必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	こどもけいさつ絵画コンクールへの多数の応募、夏休みこどもけいさつフェスティバルへの多数の来場者、警察音楽隊の演奏活動に対する期待などから、事業の成果はあがっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	効率的な警察広報を図るとともに、事業内容の見直しを行うなど効率化にも努めている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>県民との直接のふれあいを通じて警察活動に対する理解と協力を確保するために、フェスティバルや警察音楽隊活動（定期演奏会等）を継続していく一方で、昼夜を分かたず県民を守るために活動する警察の姿を広報し、県民から一層の理解と協力を得られるようにする必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>新しい県警シンボルマスコットについて、「岐阜県らしさ」や「精強かつ親しみのあるマスコット」として県民への浸透を図るほか、こどもけいさつ体験シリーズ、警察音楽隊活動（定期演奏会等）、一般広報（広報紙、パンフレット、マスコットグッズの作成、広報資材の活用）の充実に取り組む。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【 課 】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	